








鶴居村ふるさとまつり

９月１９日、茂雪裡川河畔特設会場で鶴居村ふるさとまつりが開催され、村内外から多くの人が来場しました。

ステージでは、牛乳早飲み大会や牛の鳴き声コンテストなど酪農の村ならではのゲームが行われ、子どもから大人までが参加し盛り上がりました。その他にも、鶴居小学校全児童による「たんちょうソーラン」演舞の力強い披露や、鶴居フィルハーモニーによるブラスバンド演奏なども会場を華やかに彩りました。

当日は雨予報も出ていましたが、そんな曇り空を吹き飛ばすように、「輪になって踊ろう！鶴居音頭」や佐々木建設様の協力をいただき、高所作業車による「餅まき」などが実施され、最後まで会場一体となってお祭りを楽しみました。






釧路鶴居会ふるさと会の開催



村出身者など村にゆかりのある方々により構成されている「釧路鶴居会ふるさと会」が９月27日に釧路にて開催されました。

当日は、各テーブルにて久しぶりの再会に旧交を温める姿も見られ、終始和やかな雰囲気が流れ、マジックショーや抽選会なども行われました。

「ふるさと会」では随時会員を募集しております。

11月７日には「札幌ふるさと鶴居会」が札幌にて開催予定です。村民のみなさまにおかれましても、村ゆかりの方をご存じでしたら企画財政課までご連絡ください。

企画財政課　☎0154－64－2112



2026北海道ホルスタインナショナルショウで最高賞

９月26日・27日、安平町の北海道ホルスタイン共進会場で「2026北海道ホルスタインナショナルショウ」が開催され、道内各地からホルスタイン種406頭が出品されました。

本村からは３農場が丹精込めて育てた７頭を出品し、日頃の飼養管理と乳牛改良の成果を競いました。

厳正な審査の結果、幌呂地区の安藤隆幸さんが出品した「ＴＭＦ　ヤコブス　サイド　フイーバー　ケール　アユＥＴ」が、栄えあるグランドチャンピオンに輝きました。

第７回日本で最も美しい村ビューティフルデー

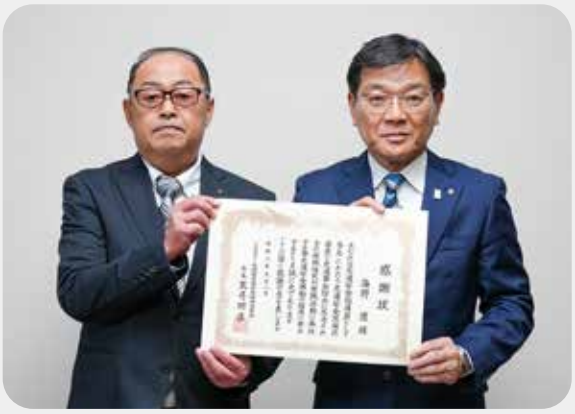




村が加盟する「日本で最も美しい村」連合の設立日に合わせ、各町村地域で行われるビューティフルデーが９月26日に幌呂市街、10月３日に市街地周辺にて実施されました。

幌呂市街と鶴居市街の花壇の手入れやゴミ拾いなどの環境整備、鶴見台や音羽橋など観光地でのゴミ拾いなどの美化活動が行われました。ビューティフルデーには合計110名弱が参加し、より綺麗なむらづくりを目指してゴミ拾いなどを行いました。

ご参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。



交通安全指導員表彰

長年にわたり地域の交通安全活動に貢献してこられた交通安全指導員の海野渡様に対し、北海道交通安全推進委員会から感謝状が贈られました。

海野様は、30年以上にわたり、交通安全指導員として献身的に活動され、各種交通安全運動における啓発活動などを通じて、住民の安全意識の向上と事故防止に多大なご尽力をされました。

10月５日、鶴居村役場にて行なわれた伝達式では大石村長から感謝状が手渡され、これまでの長年の労苦と功績に対し、深い敬意と感謝の意が伝えられました。

「支雪裡ミツバチの森」整備事業の実施





１０月１日、支雪裡コミュニティセンター横で令和８年度鶴居村植樹祭「支雪裡ミツバチの森」整備事業が行われ、村内外の関係者など３５人が参加しました。

この事業は、全国的に減少傾向にある蜜源植物を植樹するもので、昨年度に続き２年目の開催となります。

当日は開会式で樹種についての説明などが行われた後、ボダイジュ３０本の植樹とヤマハマナスの種子がまかれました。

参加者はそれぞれの樹木への関心を深めながら、１本１本丁寧に作業を進めていました。

終了後には有限会社西岡養蜂園様から参加者へハチミツが提供され、喜びの声があがりました。

第６５回鶴居村駅伝競走が開催



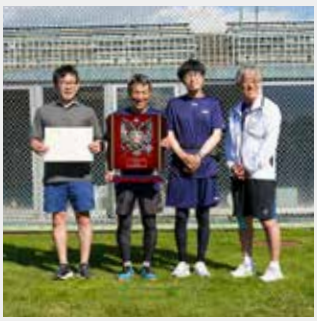
１０月４日、第６５回鶴居村駅伝競走が開催されました。今年度は昨年度よりも２チーム増え、合計１２チームが参加しました。

当日は晴天となり、中継地点や沿道からの声援を受けながらゴール目指して全５区間、合計１８,３６０ｍを力を合わせて走り切りました。

接戦もありましたが、「鶴居中学校陸上部」が優勝を勝ち取り、準優勝に「ササキベアーズＢ」、３位「サルルンガードシニア」、女子の部優勝が「ほろろーずレディ」となりました。

選手のみなさま、お疲れさまでした。









小説家「湊かなえ」さん 来村



小説、「告白」や「Ｎのために」などで知られるミステリー作家の湊かなえさんが１０月５日に鶴居村へ訪れました。

令和８年刊行の小説「王国」に登場するウェルネスツーリズムは、東京都有明で開かれた展示会で出会った鶴居村の取り組みから大きな着想を得たそうです。前日の釧路でのサイン会にあわせ、村へ足を運んでくださいました。

村図書館では、小説「王国」を貸し出しているほか、湊さんの直筆サインを展示しています。

ぜひお気軽に図書館へお立ち寄りください。

表敬訪問



三重県で開催される「ＪＯＣジュニアオリンピックカップ」に出場する中高生が１０月５日に役場を訪れ、大石村長と田中教育長に大会への抱負を語りました。

初めての全国大会に緊張しつつも「ベストを尽くしたい」と意気込む選手や、「生活面も含めて調整し、今度こそ自己ベストを」と闘志を燃やす選手たちが、それぞれの力強い決意表明を述べました。

大石村長からは、「周囲への感謝を胸に全力を発揮してほしい」と温かい激励の言葉が贈られました。

第４回村長杯スポーツ交流会の開催

１０月１２日、健康増進施設・ファミスポアップにて、同施設の周年記念イベントに合わせて第４回村長杯スポーツ交流会（ソフトバレーボール大会）が開催されました。

当日は、職場仲間や中学生、地域クラブなど、多彩な顔ぶれの合計１０チームがエントリーしました。年齢や経験を問わず、誰もがスポーツを通じて汗を流し、笑顔で交流を深める素晴らしい光景が広がっていました。

会場には、参加者以外にも多くの方が観戦に訪れ、選手のはつらつとした声掛けと応援の声が響き渡り、大いに盛り上がりを見せました。各コートでは、チームワーク抜群のコンビネーションや、一歩も譲らない白熱した試合が繰り広げられ、会場全体が熱気に包まれました。

激戦を制した栄えある結果は以下の通りです。

優　勝：バレもん

準優勝：The volleyball players

第３位：鶴居スポーツクラブ

参加された選手の皆様、素晴らしいプレーと感動をありがとうございました。





釧路丹頂農業協同組合にて新たな取組開始



釧路丹頂農業協同組合は、後継者不足や高齢化による農地の荒廃を防ぎ、有効活用することを目的に、今年度、ふれあい農園で新たな試験栽培に取り組みました。

今年度はとうきびやさつまいも、陸稲、あずきを栽培し、収穫した作物は、ふるさと祭りの景品や駅伝の参加賞、Ａコープでの牛乳購入者へのプレゼントなどとして活用されています。

来年度は農協所有地にて、かぼちゃの栽培も加えるなどさらに規模を拡大して実施します。今後は飲食店やお祭りなどでの販売も視野に入れており、地域の食と農業を盛り上げる新たな取り組みとして、今後の展開が期待されます。